

第 42 回 日本感覚統合学会研究大会 in 東北

2 日目の特別企画

研究大会の会場に、福島から「遊びの会」がやってくる！

「**遊びの会**」(正式名称:「あしかの遊びの会」)は、2011 年の東日本大震災による福島第一原発事故後、福島県内の子どもたちの屋外での遊びが制限され、心身の発達・成長への影響が焦点された中、始まった活動です。東日本大震災の後、作業療法士である岡本宏二氏が立ち上げた「一般社団法人ふくしまをリハビリで元気にする会」という団体が運営しています。

「**遊びの会**」は、2011 年から 2023 年まで(ミニ遊びの会除く)合計 77 回の機会を提供！参加延べ人数は子ども 1,813 人！父母等の参加は 720 人！ボランティア(学生、保育士、教諭、保健師、PT、OT、ST 等)1,620 人！総勢 4,153 人！が参加しています。是非この機会にご体験ください！

HP <https://fukushima-genki.jp/asobinokai/>

【制作遊具(予定)】

- ・手作り滑り台
- ・手作りトンネル
- ・手作りボールプール など

※用意した段ボール等で当日に作成します

【その他の遊具(貸出協力)】

- ・パシフィックサプライ <https://www.p-supply.co.jp/products/?act=list&cid=38>
- ・未来航路 <https://s-i-labo.miraikouro.co.jp/>

【スケジュール(予定)】

2025 年 11 月 30 日(日) 2 日目のみ 体育館にて

- 9:00 「遊び場」設営開始
- 10:45 「遊び場」設営終了予定
- 11:00 「遊びの会」開始予定
- 14:45 「遊びの会」終了予定

※「遊びの会」のメンバー(総勢 7 名)と学生で作ります！

【研究大会参加者の皆さんができる事】

★手作り遊具作成の現場を見ることができる！(9:00～) **出入りは自由！**

★手作り遊具、その他の感覚統合の遊具の体験ができる！(11:00～14:45) **出入りは自由！**

※感覚統合インストラクターのあそび場訪問、岡本氏の遊びの紹介と特別講演(メイン会場にて)も行われます。

【注意事項】

★怪我防止と遊具の破損を防ぐため、**子どもは裸足**、**大人は靴下着用**を徹底してください。

★本会場内(遊びの会)での怪我や負傷につきましては、**研究大会は一切の責任は負いません。**

